

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	787	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	手賀沼遊歩道の再整備		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	都市部・公園緑地課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	■我孫子 ■天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市						
	⑤事業期間	令和2年度 ~			⑥担当職員数	2人 (換算人数) 0.1人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	100,310千円		当該(開始)年度	(当初)	1,981千円 (うち人件費 870千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	11202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 緑の基本計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	手賀沼に多くの人に訪れてもらうため、周辺の歩道や公共サインなどを整備するとともに、交通アクセスの向上を図ります。また、手賀沼に親しめる交流拠点としての活用が期待される手賀沼親水広場、鳥の博物館、高野山桃山公園、アピスタ、手賀沼公園などの公共施設や手賀沼周辺の歴史的・文化的遺産をネットワーク			事業目的	市内外から多くの人に訪れてもらうため、木の根による舗装の隆起で不陸が生じている遊歩道の修繕や路肩の修繕を行い、手賀沼を親しめる場として再整備する。						
(3) 事業内容	内容	手賀沼遊歩道は、手賀沼公園から五本松公園下までの約4.7kmの緑道で、年間を通して手賀沼を訪れる多くの人たちに親しまれている。本事業は、手賀沼遊歩道に設置してある汲取り式トイレ3基を水洗化及び老朽化した箇所の改修を行い、利用者の利便性の向上を図るとともに、対岸の手賀沼自然ふれあい緑道と連携し遊歩道の整備を進める。 14年度~16年度：トイレ水洗化工事 16年度~17年度：東側延伸工事 18年度：西側延伸計画方針の検討 23年度：バリアフリートイレ(若松)整備工事 28年度：舗装修繕工事 29年度：舗装修繕工事 30年度：舗装修繕工事、31年度：舗装修繕工事 若松第2遊歩道の整備について県と協議 令和2年度~：若松第2遊歩道の整備			当該年度執行計画	木の根や老朽化により隆起した遊歩道の舗装や崩れた路肩の修繕を、危険性のある箇所から修繕する。						
		当該年度活動結果指標	舗装及び路肩修繕工事	単位	%	想定値	100	実績値				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	舗装及び路肩修繕工事				直接	工事の進捗率		%	0	100		
令和3年度	実施設計に基づく遊歩道及び施設の整備				直接	整備工事の進捗率		%		100		
令和4年度	手賀沼を一周する遊歩道及び施設の整備を完了し、多くの人々が利用する。				-	遊歩道の利用者数				100		
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		*	舗装及び路肩修繕工事 県と協議(若松第2遊歩道)	1,028 0	*	舗装及び路肩修繕工事 県と協議(若松第2遊歩道)	1,111 0			*	舗装及び路肩修繕工事 県と協議(若松第2遊歩道)	1,566 0
		合計	1,028	合計	1,111	合計	1,566	合計	1,566			
		補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%			
県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%				
起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%				
一般財源	1,028	111	1,566	1,566								
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 ■基金 □その他	1,000	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0				
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.1	0.1	0.15								
正職員人件費	880	870	1,305	0								
嘱託職員報酬額	0	0	0	0								
臨時職員賃金額	0	0	0	0								
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,908	1,981	2,861	1,566								
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	19.08千円/%		19.81千円/%									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	手賀沼公園から五本松公園下を結ぶ約4.7kmの遊歩道であり、四季を通じて、市民に親しまれているが、トイレ(汲み取り式)は20年以上を経過しており、老朽化が激しいため、手賀沼遊歩道の安全性・利便性を向上させ、安全で快適な水辺空間を創出する。また、老朽化や樹木の根の成長により、舗装版の傷んでいる箇所や路肩の崩れている箇所があるため、修繕を行っていく。さらに、手賀沼を広くレクリエーション空間としていくため、手賀沼を一周することができる遊歩道の整備が市民から求められている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		手賀沼に親しみ、より多くの市民が安全に安心して利用できるような整備を進める。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<超過理由等>		○要 ○不要
	事業費削減率(%)		<削減の内容>						
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	5.05	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (804), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for comments and future directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	809	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 公園維持管理	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	都市部・公園緑地課							
	③事業主体	個別事業 公園のバリアフリー化推進	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市										
	⑤事業期間	令和2年度～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.25人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	34,119千円 (うち人件費 2,175千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)			
(2) 目的	施策目的・展開方向	公園・緑地が持つ機能に配慮し、市内に残る貴重な樹林地や城跡、古墳などの歴史的・文化的資源を活用しながら、市街地で公園が不足している一部の区域において公園の整備を検討します。また、誰もが安心して利用できる公園のバリアフリー化を進めるとともに、主要公園における遊具の充実を図り、子どもたち誰もが安心・安全に公園を使用できるよう出入口や園路等のバリアフリー化の修繕工事を行い、快適な大規模公園となるよう適正な維持管理を行う。			事業目的	安全・安心な公園とするため、適正な公園管理を行なう								
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	・手賀沼公園のバリアフリー化工事を実施設計に基づき実施する。 ・事業を行うにあたっては、公共施設等適正管理推進事業債を活用する。								
					当該年度活動結果指標	手賀沼公園のバリアフリー化工事の完了	単位	件	想定値	1				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	市民が安全かつ安心して利用できる公園として、大規模公園のバリアフリー整備をする。				直接	バリアフリー化修繕工事による快適な大規模公園数		箇所	10	11				
令和3年度	市民が安全かつ安心して利用できる公園として、大規模公園のバリアフリー整備をする。				直接	バリアフリー未実施の公園調査		箇所		11				
令和4年度	市民が安全かつ安心して利用できる公園として、大規模公園のバリアフリー整備をする。				直接	バリアフリー化修繕工事による快適な大規模公園数		箇所		11				
(7) 事業実施上の課題と対応	公園利用者が子ども中心から高齢者の憩いの場としての利用も増えてきているため、段差解消などのバリアフリー化がより必要となっている。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
		*	布佐南公園バリアフリー整備工事	39,100	*	手賀沼公園バリアフリー整備工事	31,449		*	バリアフリー未実施公園の調査	0	*	柴崎中央公園出入口等バリアフリー化	2,000
		*	工事に係る資材価格調査業務委託	387	*	工事に係る資材価格調査業務委託	495							
		*	便所新築工事監理業務委託	500										
予算(決算)額		合計		合計		合計		合計						
		39,987		31,944		0		2,000						
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0				
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0				
	起債	充当率	90%	充当率	90%	充当率	0%	充当率	0%	0				
	一般財源		7,587		6,544		0		0	2,000				
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	0				
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25		0.25		0.25		0.25						
	正職員人件費	2,200		2,175		2,175		2,175						
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0						
	臨時職員賃金額	0		0		0		0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	42,187		34,119		2,175		4,175							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	42,187千円/件		34,119千円/件											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	誰もが安心・安全に公園を使用できるよう出入口や園路等のバリアフリー化の修繕工事を行い、快適な大規模公園となるよう適正な維持管理を行う。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input checked="" type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容 <input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)						<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点 <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	環境に配慮して事業を進めているか？						<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(箇所)	目標値(b)(箇所)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		○要 ○不要
	10	11	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(箇所)		達成率(%) (f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input checked="" type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値(g)(千円)		対事業費(%) (g/c)×100		<想定どおり削減できなかった原因>
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	0	10万円	<input type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input checked="" type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)		対目標値(%) (h/e)×100		○要 ○不要

3. 事後評価										
<input type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (816), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (817), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main evaluation table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (1726), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a list of status options like '現状どおり推進', '拡充', '縮小', etc.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1731), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status row (現状どおり推進, etc.) and a comment field.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1881), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.